



いなみ虹保育園病後児保育室 レインボー通信

No.95 2025.02.07.発行



これって虐待？

日々子育てをしていると、どうしたらいいか不安になったり、感情的になってしまうこともありますね。このままでは虐待をしてしまえそう・・・と悩んだら、誰かに相談してみましょ。配偶者、両親、友達、保育園・幼稚園・学校の先生、話しやすい人はいませんか？子育て支援センターなどの機関に相談したり、児童相談所「189」に電話相談することも可能です。

虐待の種類

<身体的なもの>

- ・殴る、蹴る
- ・叩く
- ・投げ落とす
- ・激しく揺さぶる
- ・やけどを負わせる
- ・溺れさせる
- ・首などを絞める
- ・縄などで拘束する



<ネグレクト>

- ・病院に連れて行かない
- ・食事を与えない
- ・置き去りにする
- ・ひどく不潔にする
- ・自動車の中に放置する



<性的なもの>

- ・性器などを触ろうとする
- ・子どもに性的行為を求める
- ・性的行為を見せる
- ・性的な写真の被写体にする

<心理的なもの>

- ・「生まれてこなければ良かった」などの言葉の暴力
- ・きょうだい間の差別
- ・無視する
- ・子どもの目の前で家族に暴力をふるう



虐待のサインを見つけたら

虐待は、お子さんも保護者も双方にケアが必要です。周囲のお子さんや保護者の方に、このような方がいたら児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」に連絡をお願いします。匿名で電話でき、虐待の連絡だけでなく、自分の育児の悩みも相談できます。

「もし違ったら・・・」と連絡をためらう必要はありません。問題が大きくなる前に連絡しましょう。



「あなたが大切」と、ふれあいを通して伝えよう

少年院等に入所する少年らを対象にした研究では、自尊心が相対的に弱く、特に重い非行であるほど自尊心が低い傾向が見られたそうです。この「自尊心」を育むために大切なのが、親子のふれあいだと考えられています。おんぶや抱っこをしたり、目と目を合わせてお話をしたりと「ふれあい」の時間を持つことが、こどもの自尊心を高めるためにとても重要です。とはいいつつ、保育園から帰ってきて、ご飯を作って、お風呂に入れて・・・と慌ただしい毎日の中で、ふれあいの時間をとれているかと考えると、胸を張って「とれています」と答えられる方も少ないのではないのでしょうか。(筆者も自信がありません。)毎日5分でいいからその子だけを見つめる時間を作る、仕事が休みの日は子どもと過ごす、など意識することから一緒に始めてみませんか？

☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」
住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地
TEL:079-490-2064(専用電話)
FAX:079-490-6682
* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集：篠田